

北海道教育大学釧路校・1年生の皆さんへ

2020年5月8日
北海道教育大学釧路校

釧路では、桜のつぼみがほころび始め、「暖かくなってきたね」という会話が交わされる季節となりました。遅い春の訪れを感じるこの頃です。

1年生の皆さんは、想像していた「大学生活の始まり」とは大きく異なるものになったのではないのでしょうか。政府・北海道の新型コロナウイルス感染症への対応を受け、釧路校ではガイダンスや授業開始等のスケジュールについて変更を重ねてきました。結果として、皆さんに混乱や不安を生じさせてしまったのではないかと考えます。心よりお詫びいたします。

学生の皆さんからは、「早く大学で学びたい」という声上がる一方、「大学で授業を受けることでコロナに感染してしまうかもしれない」といった不安の声も聞かれます。

釧路校として、教員一人ひとりが皆さんのさまざまな思いや声に丁寧に耳を傾けながら、誰もが安心・安全な環境の中で教育活動に参加できるよう、引き続き努力していきます。

ウイルスの拡大状況や健康面の理由などから、釧路以外の地で遠隔授業を継続したいと考える学生に対しては個別に対応しますので、無理をして釧路へ移動する必要はありません。釧路校での学修と完全に同じ環境を提供することはできませんが、授業の内容については同じであり、遠隔によって不利益が生じることはないので安心してください。釧路への移動については、指導教員と十分に相談をして判断してください。

さて、釧路校は、北海道教育大学の中でも、「地域学校教育実践専攻」という一つの専攻からなりたつキャンパスです。この専攻の特徴は、以下の通りです。

- ① 学校現場と地域社会で「実践力」を磨く
- ② へき地・小規模校の教育に対応したオンリー・ワンの教員養成
- ③ 教科・分野を一つにまとめ、個別の教育課題と横断的な教育実践を学ぶ
- ④ 教科・分野を超えた教師の力量をつける新科目「プロジェクト研究」の開講
- ⑤ 小・中・高・特別支援の教員免許を組み合わせた複数免許の取得に対応

これからの教育課題は、教科指導だけでなく多様な分野にまたがっています。これからの教師に求められる役割は、おそらく皆さんのイメージよりも多様で、複雑で、変化に満ちたものです。いま、現実に行き詰っている新型コロナウイルス感染症への教育現場の対応こそが、まさにその実例です。

大学生活のスタートは、ウイルス感染症のためにくじかれてしまいました。後述するように、分野への配属や通常のガイダンス、各種行事は例年通りに実施できません。

しかし、このような状況だからこそ、学校や教育がどうあるべきなのか、子どもたちが求めているものは何か、教師が果たすべき役割は何なのかを考えてもらいたいです。狭い認識や、凝り固まったイメージを捨てて、5つの特徴をもつ地域学校教育実践専攻で何が学べるか、じっくり考える期間に前期をあててもらいたいです。

釧路校はみなさんの新しい大学生活のために、できる限りのサポートを準備しています。前期開始にあたって、必要な連絡を以下にまとめましたので、目を通してください。

1. 分野配属の「後期延期」とグループ指導について

学生の分野配属は後期からとします。前期中は、学生番号をもとにした15人程度の「グループ」を編成し、担当教員がついて履修指導や大学生活を送る上での様々なサポートをします。この教員を指導教員(高校までの担任に代わるもの)とします。

皆さんの配属グループと指導教員はすでにお知らせしたとおりです。

この間、分野配属に関する問い合わせを複数いただいておりますが、スケジュールや手続きが決まり次第、お知らせいたしますので、もうしばらくお待ちください。

2. 新入生ガイダンスの遠隔での実施について

新入生ガイダンスは、すべて遠隔(資料送付・動画配信)で実施し、大学内では行いません。

ガイダンスの内容を収録した動画を、5月13日(水)の夕刻までにYouTubeにアップし、大学教育情報システム(Universal Passport)でURLをお知らせします。5月15日(金)までに各自でご覧ください。なお、動画の内容は以下の予定であり、それぞれの動画は5~20分程度です。

- (1)キャンパス長からのメッセージ
- (2)履修の仕組みと科目登録
- (3)大学教育情報システム(Universal Passport)の使い方
- (4)大学生活の基礎知識
- (5)授業担当者からのメッセージ

資料は、5月13日(水)前後に到着するよう発送します。送付した資料を手元に準備して、動画を見てください。

インターネットへの接続環境の事情から、動画を見ることができない場合は、学務グループ(下記9を参照)に連絡してください。

3. グループ別懇談会について

Zoom(テレビ電話)を使用して、グループごとの懇談会を5月15日(金)に行います。担当教員が皆さんの質問に答えたり、学生同士の交流を図る機会をもちます。時間は次のとおりです。

時間	グループ・学生番号	教員	時間	グループ・学生番号	教員
10:00	Aグループ 1~15	榎澤	13:00	Gグループ 96~111	長根
	Bグループ 16~31	浅井		Hグループ 112~127	鈴木・細田
	Cグループ 32~47	小林		Iグループ 128~142	鴨川
11:00	Dグループ 48~63	佐野	14:00	Jグループ 143~157	福江
	Eグループ 64~79	大滝		Kグループ 158~172	山本・鎌田
	Fグループ 80~95	酒井・南		Lグループ 173~186	小野川・木戸口

Zoom へのアクセス方法や操作方法などは、各指導教員からメールでお知らせします。テレビ電話懇談会に参加するには、スマートフォンやパソコン（マイクやカメラつき）と、インターネットへ接続できる環境が必要です。準備が難しい人は、指導教員にメールで連絡してください。

4. 5月末までの授業方法について

※詳しくは動画「(2)履修の仕組みと科目登録」でお知らせします。

5月11日（月）から31日（日）までは、大学への登校を要しない「遠隔授業」を行います。大学教育情報システム（Universal Passport）を利用して、課題を受け取り、提出する形を基本とします。ただし科目によっては、動画の配信や、時間を指定した同時参加型の授業方法を補足的に使う場合があります。

課題を受けとって提出する形の授業は、時間割にしばられません。同時参加型の授業は、時間割上の曜日・時間で行われる必要があります。それぞれの授業がどのような実施方法となるかは、シラバスに詳細が記されていますので、そちらを参照してください。

遠隔授業を受けるために、カメラやマイクが搭載されたパソコン*（またはこれに近いもの）、インターネットに接続できる環境**を準備してください。準備が難しい場合には個別に対応しますので、指導教員に相談してください。

すでに釧路にいる学生は、この期間中に課題をするために、図書館などの大学諸施設を利用することができます。また、インターネットに接続できる環境がない学生を対象として、無線LAN等が使用できる教室を一部開放します。

*最近のノートパソコンは、おおむねカメラとマイクが標準装備になっています。タブレットやスマートフォンも、カメラとマイクがついているので使えます。デスクトップ型のパソコンには、別売りのカメラやマイクを接続して使用しますが、現在品薄のようです。

**インターネットへの接続環境には、光回線やWi-Fi、ADSLなどを想定しています。

■大学教育情報システム（Universal Passport）

履修登録、時間割照会、成績照会、シラバスの閲覧、課題の提出などをパソコンやスマートフォンから行うシステムです。詳細は、動画「(3)大学教育情報システム（Universal Passport）の使い方」でご紹介します。

■大学内の無線 LAN またはデスクトップパソコンの使用について

- 1.期 間 **5月18日(月)～5月29日(金)** 月～金 10時～17時
- 2.場 所 ①無線 LAN が使用できる教室(パソコン等を持参) 304・403 講義室
②パソコンが使用できる教室 コンピューター室・マルチメディア室
- 3.留意点 ①大学への入校条件(入口での手指の消毒、マスク着用等)と各教室に掲示された注意事項を守ってください。
②体調不良時や発熱時には使用を認めません。
③臨時的に使用できなくなる日があるので注意してください。

1年生のみ、5月18日(月)10時～使用に関する説明会を行います。インターネットに接続できる環境がない学生で大学施設の使用を希望する学生は、当日大学玄関に集合してください。

5. 6月以降の授業方法について

6月1日(月)から8月7日(金)までは、登校を伴う授業を予定していますが、三密を回避するために、1教室あたりの人数や登校する機会を分散させながら、足りない部分を課題や遠隔授業等で補う変則的な授業方法となります。詳細は、別途お知らせします。

また、ウイルスの拡大状況や健康面の理由などから遠隔授業を継続したいと考える学生に対しては個別に対応しますので、無理をして釧路へ移動する必要はありません。釧路校での学修と完全に同じ環境を提供することはできませんが、授業の内容については同じであり、遠隔によって不利益が生じることはないので安心してください。

なお、以上は、5月8日(金)現在の情報です。6月以降の授業のあり方については、ウイルスの拡大状況や政府・北海道等の対応の動向を踏まえ、釧路校として5月22日(金)までにあらためて判断し連絡いたします。今後変更される可能性があることに留意してください。

6. 大学内への入校について

大学校内に入り、図書館などの諸施設を利用する場合には、①大学入口での手指の消毒、②マスクの着用、③道外や道内感染多発地域から釧路へ移動した学生は、移動後2週間以上経過していることが必須の条件となります。

北海道外や道内感染多発地域から釧路へ移動した場合には、釧路で生活を始めてから2週間は大学校内へ入らずに、自宅で待機・静養してください(北海道知事「来道者への2週間の外出自粛要請」2020.4.7に基づく)。その間、健康チェックを実施するとともに、遠隔による授業を受講してください。

7. 大学生協での教科書販売について

釧路で生活をしている学生と、それ以外の学生では対応が異なります。

釧路で生活している学生は、大学生協売店で教科書を以下の日程で販売します。混雑・過密を避けるために、売店内への入店人数を調整しながら販売します。同封の「教科書注文書」に記入の上、持参してください。

■ 5月14日（木）10:00～16:00 校内へ入ると大学生協までの案内掲示があります。

釧路以外（実家等）で生活している学生は、同封の「教科書注文書」により大学生協へメールまたはFAXしてください。生協から宅配されます。なお、注文の際には、代金の支払いや送料等の注意事項をよく読んでください。

8. 調査及びアンケートの実施について

同封している以下5点の書類について、各自記入の上、返信用封筒により5月22日（金）までに返送してください。

- (1) 健康調査問診票
- (2) 令和2年度新入生アンケート
- (3) 入学試験等に関するアンケート調査
- (4) 釧路校入試広報に関するアンケート
- (5) 進路意向調査

9. 連絡、相談や問い合わせの専用メールアドレスについて

連絡、相談や問合せは、以下のメールアドレス（学務グループ）へ送信してください。その際は、学生番号と氏名を本文に含めてください。

kus-gakumu@j.hokkyodai.ac.jp